

# 奈弓連だより

通巻 247号

令和4年9月号  
発行 奈良県弓道連盟  
会長 西中正  
編集担当 松澤和実 中西省五  
連絡先：[henshu@narakyudo.jp](mailto:henshu@narakyudo.jp)

## 令和4年度第2回地連審査(橿原・奈良)

### 体配を含め、練習内容の見直しを

8月28日(日) 橿原公苑弓道場及ロート奈良弓道場に於いて、審査会が行われました。

コロナの影響か、入退場等体配を含め、全般的に練習不足が目立った審査会でした。特に、入退場の構え(姿勢、気合い共)が出来ていない、物見が浅い、足踏みが狭い方が多いと審査員の先生から意見がありました。その様な中、無指定受審者から飛び級で初段に2名、また、中学生で初段に1名合格されました。審査結果は次の通りです。

### <第2回地連審査(橿原)>

級位	受審者 30名	1級査定	26名
		2級査定	2名
		現級	2名
初段	受審者 35名	合格者	30名
弐段	受審者 6名	合格者	3名
参段	受審者 12名	合格者	2名
四段	受審者 8名	合格者	3名

### <第2回地連審査(奈良)>

級位	受審者 18名	初段合格者	2名
		1級査定	15名
		2級査定	1名
初段	受審者 43名	合格者	40名
弐段	受審者 7名	合格者	3名
参段	受審者 3名	合格者	2名
四段	受審者 3名	合格者該当なし	

以上

(審査部 松村由喜子)

## 令和4年度 中高夏季講習会

### テーマを絞り、グループ研修を行う

橿原公苑弓道場に於いて、標記講習会が開催(4日間)されました。

高校の部：7月30日、8月6日

中学の部：8月20日、8月27日

## 昇段おめでとうございます

8月地連審査会において次の方々が昇段されました。

(8月28日開催)

橿原公苑弓道場、ロート奈良弓道場)

### 四段

松本 信一さん (橿原支部)

澤 一彦さん (布目支部)

鳶岡 義人さん (五條支部)

おめでとうございます。 (事務局)

### 担当講師

高校の部：主任講師 西浦副会長、吉本指導部長、指導部員

中学の部：吉本指導部長、指導部員

高校生、中学生ともに「射技」「坐射の体配」「失の処理」「入退場」にテーマを絞り、道場(前方・後方・道場出入口)を目一杯使い、テーマ別にグループ研修を同時進行で行いました。

講習会1日目前半は、道場前方で一手行射(4人立審査の要領)、後方では失処理の研修。後半では、道場前方で坐射の体配研修、道場後方で射技研修、道場出入口付近で入退場の研修。講習会2日目前半は、道場前方で坐射の体配研修、道場後方で射技研修、道場出入口付近で入退場の研修。後半では、道場前方で仕上げの一手行射、道場後方で失処理の研修を行い中学・高校の部共に2日間の講習会は無事に終了しました。

### 【高校の部：西浦副会長の講評】

2日間の講習会は各3時間という短い時間ですが、自分の射について考える良い機会となったと思います。指導内容はこれから日々の積み重ねの努力に繋げて行って欲しい。そして、一緒に稽古が出来る仲間を作り「弓を引いて良かった」と思って欲しい。また後輩達にも伝えて行って下さい。

### 【中学の部：吉本指導部長の講評】

1回目より2回目の体配・射技は上達しています。射技は1週間で上達することは中々難しいですが、今回の研修内容をヒントにこれからの稽古に励み、同級生・後輩達にも内容を伝えて下さい。これからの大会、審査会での皆さんの活躍を期待しています。



3か所に分かれてのグループ研修

(指導部 東中千佳)

### 全日本近的・遠的選手権大会・ねりんピック・国民体育大会 壮行射会

#### 昨年に引き続き、2部制にて開催

9月4日(日)に橿原公苑弓道場において、全日本近的・遠的選手権大会・ねりんピック・国民体育大会の壮行射会が開催されました。

コロナ禍での密を避けるため、午前の部と午後の部の2部制にて行いました。

午前の部 30名、午後の部 26名、演武者 22名の参加で行われました。2部制のため演武者は午前と午後の部の2回演武をして頂き、その後一般参加者による壮行の四つ矢を行いました。

真夏のような日差しと暑さの中、全国大会出場者の方々には、熱のこもった演武をご披露いただきました。今年度は全国大会へ初出場される方が多く、西中会長より、「新しい人材が育っていることが感じられます。大いに頑張ってきてください。」と、激励訓示を頂き壮行射会を終了しました。

(競技部 原田温美)

### 橿原市弓道協会 観月射会 仲秋の名月に見守られながら

9月10日(土)、橿原市弓道協会の9月の恒例行事となっている観月射会を橿原公苑弓道場において開催しました。

参加者は、8月末に弓道スクールを修了した6名を含む

48名、初段以下の参加者が40%を占めました。

今年は、「中秋の名月・十五夜」の当日で晴天というまたとない設定となりました。満月が明るく照らす弓道場で射射に集中し、特に弓道スクール修了生にとっては初めての四つ矢に挑戦となりました。

観月射会は、秋に収穫された果物や農作物を中心に各種の賞品を豊富に用意し、和気あいあいとした雰囲気の中で競い合う射会です。的中制ではありますが、時間の関係で競射は実施せず、同中であれば段位が浅い方を上位に、さらに初段以下には大絵的に一射挑戦する機会を用意するなど、初心者にも優しい射会となりました。

射会の結果は次の通りです。

優勝	勝山彩美 (初段)	4位	上垣智美 (参段)
2位	加護さゆり (初段)	5位	芳仲貴久 (参段)
3位	北川清二 (貳段)	6位	小西徳子 (五段)



7位以下の順位には抽選で飛び賞を用意し、全員に賞品がいきわたりました。2時間という短時間でしたが、全員が協力して運営にあたり、楽しい射会の一夜を過ごすことができました。

(橿原支部 西尾信行)

### 第34回奈良市弓道近的選手権大会兼第13回会長杯争奪戦

#### 男子会長杯は中井選手、女子会長杯は松山選手の手

9月11日(日) ロート奈良市弓道場で行われました。60名の弓道仲間が集まり大会は始まりました。無段の部で奈良高生が1位から3位を独占しました。

初、貳段の部では3名の射詰で、高校生が優勝しました。女子会長杯でも3人での射詰で、ここでも高校生が優勝しました。

結果は以下の通りです。

男子会長杯	中井達夫 (奈良市協会)
女子会長杯	松山和佳奈 (西ノ京高校)
優秀賞	竹田匠汰 (奈良高校)

## 無段の部

- 1位 吉田拓未 (奈良高校)
- 2位 森下穂乃花 (奈良高校)
- 3位 竹田匠汰 (奈良高校)

## 初・二段の部

- 1位 松山和佳奈 (西ノ京高校)
- 2位 尾形光弘 (奈良市協会)
- 3位 野あおい (奈良市協会)

## 参・四・五段の部

- 1位 馬場雄一 (奈良市協会)
- 2位 桐山淳志 (奈良市協会)
- 3位 松尾謙二 (奈良市協会)

## 称号者の部

- 1位 中井達男 (奈良市協会)
- 2位 新司正人 (奈良市協会)
- 3位 中西康馨 (奈良市協会)

(奈良支部 坂本美智子)

## 第6回彦根城眺遠の大会に参加 女子の部で揚田よう子選手が優勝

皆さんは遠的というと何mと思われますか？

今回参加した滋賀県彦根市の弓道大会は、60mではなく80mの遠的大会です。2025年に滋賀県彦根市で国民スポーツ大会の弓道競技が開催されるため、彦根藩藩校弘道館で武術の教育が行われた歴史に鑑み、弘道館に近い第二保存用地（お堀を挟んで彦根城が見える所）で開催されています。第4回、第5回はコロナのため中止となりましたが、今年3年ぶりに開催されました。

団体戦は1チーム3名(男女混成可、個人戦も登録済)、個人戦では男子の部、女子の部、外国人の部があり、競技方法は射距離80m、100cmの霞的、四つ矢1回。今回奈良県からは、女子4名が参加しました。

台風14号が接近する中、開催自体も危ぶまれましたが、前日練習も、当日も、時折小雨が降ることがありましたが、風の影響も殆どありませんでした。



当日の朝は、夜からの雨のおかげが開始直前、的に綺麗な虹を見ることができ



### 射詰2本目の揚田選手

他府県の方との久しぶりの交流もでき、外での遠的は今の時期にはとても良い大会だったと思います。何より、いつもと違う80mを引くのが実に面白い。狙いを定めて目いっぱい引く。あの的まで届けるにはどうしたらいいのか、頭をフル回転させ、体は真っすぐ真っすぐに、しかも緩めずに引かなければあたって刺さりません。方角も勢いもコントロールしないとイケません。来年は皆さんも参加してみませんか？

(奈良支部 松澤和実)

## 第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体

成年男子、成年女子、少年男子が参加いたしました。残念ながら予選通過とはなりませんでしたが、選手、監督他応援に行かれた皆様、お疲れ様でした。

●9月3日(土) 連盟練習会の日におよそ30名の有志の方での貼りをしてくださいました。



写真でもお分かり頂けるように、真夏のような空が広がっていました。暑い中ありがとうございました。次回は1/12に行きます。

(事務局)

## 編集後記

台風14号により被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。今月は各地の行事の記事が集まりました。こういった弓を通じた人との交流の機会があるのも弓道の魅力ですね。(編集担当 中西 省五)